

日本二普協ニュース

No. 122
平成31年2月号



一般社団法人
日本二輪車普及安全協会

二輪と社会の調和を求めて

平成30年度の活動報告



4月22日 グッドライダーミーティングin宮城



6月17日 グッドライダーミーティングin福岡筑後



7月15日 高等学校原付マナーアップ講習会in埼玉秩父



8月3日 第6回バイククラブフォーラムin岩手一関



8月19日 バイクの日スマイルオン2018in秋葉原



8月25日～26日 バイクのふるさと浜松2018



9月1日～2日 2018TOHOKU夢ツーリングin安比



10月6日 グッドライダーミーティングin宮城SUGO



11月11日 グッドライダーミーティングin大分

◆目次◆

- 平成31年 年頭の辞
 - 伊東 孝紳 日本二普協 会長2
 - 北村 博文 警察庁 交通局長3
- 二輪車安全運転全国大会2019 開催概要4
- 平成30年度 活動報告
 - 安全本部 安全普及部5
 - 安全本部 G防推進部6
 - 流通環境本部 流通業務推進部7
 - 流通環境本部 モーターサイクルスポーツ推進部8
 - ★平成30年度 陸連関係功労者・従事者表彰9
- 都府県地区支所会長・事務局長会議
 - 会長挨拶 伊東 孝紳 日本二普協 会長11
 - 来賓ご挨拶 早川 智之 警察庁 交通局 運転免許課長12

- ★平成30年度 日本二普協 会長表彰
 - 代表者表彰13
 - 優良地域団体名簿14
 - グッドライダー・防犯登録制度推進 優良販売店名簿15
 - 表彰の伝達17
- ★意見交換会
 - 会長挨拶 伊東 孝紳 日本二普協 会長18
 - 来賓ご挨拶 中村 真二 警察庁 生活安全企画課 犯罪抑止対策室 室長19
- 警察庁 交通局長 北村 博文 様 からの挨拶状20
- 統計DATA
 - 都道府県別二輪車乗車中死者数21
 - グッドライダー・防犯登録状況22
 - 二輪車盗難認知及び被害回復状況23

年頭の辞

「二輪車利用の一層の普及を目指し、 各種活動を推進」

会長 伊東孝紳



明けましておめでとうございます。皆様、良き年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

また、平素から、当協会の諸活動に多大のご理解とご支援、ご協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

新年に当り、当協会が本年取り組みます事業につきまして5点ばかり申し述べたいと思います。

第一は、「二輪車の安全運転普及活動」についてです。

原付をはじめ二輪車乗車中の交通事故を抑止して二輪車利用の一層の普及を図るため、グッドライダーミーティングをはじめ高齢者、女性、高校生等に対する安全運転講習を計画的に推進して参ります。

第二は、「二輪車安全運転全国大会 2019」の開催です。

これまで全日本交通安全協会二輪車安全運転推進委員会の主催で開催されてきました二輪車安全運転全国大会は、平成 29 年 8 月の第 50 回大会を最後に終了となりました。

そこで、日本自動車工業会、4 メーカー・販社と当協会に加えてオブザーバーとして全日本交通安全協会にも参加していただき全国大会の開催について協議した結果、当協会が主催者となって本年 8 月 3 日、4 日の両日、三重県鈴鹿サーキットにおいて「二輪車安全運転全国大会 2019」を開催することとなりました。

関係機関・団体のご理解と温かいご支援、ご協力をいただきましてその趣旨に沿った大会として開催できるよう努めて参りたいと考えています。

第三は、「二輪車の防犯活動」についてです。

グッドライダー・防犯登録の一層の普及と登録実施を促進し、ユーザーの大切な二輪車の盗難被害の防止と盗難に遭った場合の早期発見、被害回復を図り、安全、安心な二輪車利用の一層の普及に努めて参ります。

また、昨年に引き続き、本年も 4 月から 6 月までの 3 か月間、「グッドライダー・防犯登録普及促進月間」を実施します。

第四は、「利用環境の改善」及び「流通環境の整備推進」についてです。

二輪車の駐車場整備等二輪車の利用環境の改善に向けて、関係機関に働き掛けるとともに、ユーザーに対し駐車場利用啓発等を行ってまいります。また、グッドマナー ジャパンライダーズ宣言の推進を図って参ります。

併せて自動車公正取引協議会への入会促進や二輪品質評価者講習会への受講を促進し「二輪車公正競争規約」の普及を図って参ります。

第五は、「楽しさを訴求するイベントの開催等」と「モーターサイクルスポーツの普及促進」を図って参ります。

以上、当協会が取り組みます主な事業とその方針をご紹介いたしました。皆様方のお一層のご理解とご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

おわりに皆様の益々のご健勝とご活躍を心より祈念申し上げ新年のご挨拶といたします。

年頭の辞

「交通安全講習や交通安全啓発活動を 一層推進し、安全で快適な交通社会を実現」

警察庁交通局長 北村博文



新年あけましておめでとうございます。

皆様方には、平素から交通警察行政各般にわたりまして、格別の御理解と御協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

また、グッドライダーミーティング等による交通安全講習や各種交通安全啓発活動により、二輪車運転者に対する交通事故防止及び交通安全意識の高揚に多大な貢献をされておりますことに、深く敬意と感謝の意を表する次第であります。

さて、平成30年中の交通事故情勢につきましては、死者数は3,532人で、警察庁が保有する昭和23年以降の統計で最少となった前年を更に下回りました。これも皆様方を始めとする関係各位の御尽力のたまものであると改めて感謝する次第であります。

しかしながら、今なお多くの尊い命が交通事故で失われていることに変わりなく、また、昨年は原付乗車中の死者が前年より増加するなど、交通事故情勢は厳しい状況にあります。

こうした情勢を踏まえ、警察といたしましては、悲惨な交通事故を1件でも減少させ、政府が目標とする「世界一安全な道路交通」の実現に向け、子供と高齢者の安全確保や高齢運転者の事故防止などを重点として、各界各層と連携しながら、交通安全教育、交通指導取締り、交通安全施設等の整備、先端技術の普及活用等の諸対策を着実に推進していくこととしております。

現下の厳しい情勢の中で交通事故抑止の効果を上げるためには、警察と関係機関・団体が連携を一層強化し、官民一体となって取り組んでいくことが不可欠と考えております。

貴協会におかれましては、二輪車運転者の利用環境等の向上とともに、交通安全講習や交通安全啓発活動を一層推進していただき、安全で快適な交通社会の実現に向け、今後とも御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴協会のますますの御発展と皆様の御健勝、御多幸を祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

二輪車安全運転全国大会2019

2019年8月3日(土)・4日(日)に 鈴鹿サーキット交通教育センターにて開催

- 目的：本大会は、二輪車運転者の安全運転技能と交通マナーの向上を図ることにより、二輪車の交通事故を防止するとともに、二輪車の普及、安全利用を促進することを目的に開催します。
- 主催：一般社団法人日本二輪車普及安全協会
- 後援：警察庁、内閣府、文部科学省、一般財団法人全日本交通安全協会
一般社団法人日本自動車工業会、一般社団法人全国軽自動車協会連合会
一般社団法人全日本指定自動車教習所協会連合会
- 協力：三重県警察本部、一般財団法人三重県交通安全協会
- 協賛：一般社団法人日本自動車整備振興会連合会
一般財団法人日本モーターサイクルスポーツ協会
一般財団法人日本交通安全教育普及協会

■大会日程

2019年8月3日(土)

12:00~12:30

開会式 [鈴鹿サーキット交通教育センター]

13:00~16:00

競技 [鈴鹿サーキット交通教育センター]

2019年8月4日(日)

8:00~11:00

競技 [鈴鹿サーキット交通教育センター]

13:30~14:10

表彰式 [ホテルグリーンパーク鈴鹿]



2018年5月27日
東京大会にてDクラス(50CC)
の競技

■競技クラスとその競技車両

- | | | |
|-------------|------|------|
| (1) 高校生等クラス | 競技車両 | 原付一種 |
| (2) 女性クラス | 競技車両 | 原付二種 |
| (3) 普通二輪クラス | 競技車両 | 普通二輪 |
| (4) 大型二輪クラス | 競技車両 | 大型二輪 |

■競技種目

- (1) 法規履行走行
- (2) 技能走行：極小バランス、応用千鳥、コーススラローム、ブレーキング、コンビスラ



2018年5月27日
東京大会にて
競技前の指導員による模範走行

■出場資格

各都道府県の交通安全協会等が開催する大会の成績優秀者で、大会会長の推薦がある方。

(各競技クラス1名)

※都道府県大会等の情報については、各都道府県の交通安全協会等にお訪ねください。



2018年5月27日
東京大会にてAクラス
(401CC以上)の競技

皆様におかれましては、本大会を通じて、二輪車の安全利用の促進、マナー向上を多くの方々へ伝えていただきますようご支援ご協力をよろしくお願い致します。

活動報告

安全本部 安全普及部

平成30年中の二輪車乗車中交通事故死者数では、自動二輪車による死者数は大きく減少したものの、近年減少傾向にあった原付による死者数が増加しました。地域別でみると大阪府・奈良県・東京都において全交通事故死者数に占める二輪車の割合が突出しています。このような状況を踏まえ、来年度の業務推進計画を策定します。

■グッドライダーミーティングの開催

主に初心運転者等、二輪車の運転に不慣れで不安のあるライダーを対象として実施している体験型運転実技講習会であるグッドライダーミーティング（以下「Gミーティング」という。）は、本年度、全国で113回の開催を計画し、12月末迄に109回を開催し（中止は4回）、受講者総数は3,484名でした。

この中で本年度は、レディスミーティングを11回、高齢者を対象としたGミーティングを1回開催しました。実施に当たっては、警察（白バイ）、交通安全協会（二推）との連携・協力を例年にも増して進めることが出来ました。

来年度も、二輪車交通事故抑止を図るため、全県での開催とGミーティングの実施、運営方法の標準化を目指して開催して参ります。

具体的には、以下の事項を重点に取組みます。

- ・交通事故死傷者の割合が高い、年齢層（若者・リターンライダー等）、初心運転者の参加を促進する。
- ・販売店を経由した動員の強化と募集方法の最適化を図る。
- ・女性の参加を促すために、現在よりも参加し易い環境整備を進める。
- ・Gミーティング指導員マニュアルに基づいた指導方法、講習内容を標準化する。
そのための各県指導員のレベルアップ研修会を実施する。
- ・受講者アンケート調査の実施とその結果の分析を継続し、Gミーティングの内容改善に反映させる。
- ・会場使用料、指導員への謝金等の標準化と受益者負担の原則に即した講習料金を検討する。

■高校生に対する安全運転教育の積極的推進

日本二普協では、高校生の交通事故抑止に寄与するため、関係機関・団体と連携し、原付車両による通学を許可されている生徒に対して運転実技講習を実施しています。これは交通ルールとマナーの習得及び運転技術の基本とその向上を図ることにより、一般道において交通事故に遭わない・起こさないためのポイント等の習得を目的としたものです。

本年度、座学講習・運転実技講習を合わせて延140回で3,754人の生徒に対して実施する事が出来ました。

来年度も、高校生の二輪車による交通事故の割合が高い県、原付車による通学を許可されている生徒数の多い県から順に講習を実施していきたいと考えています。



福岡県 八女高校

活動報告

安全本部 G防推進部

二輪車の盗難防止と盗難二輪車の早期発見、市場流通の防止、被害回復及び二次犯罪の防止を図るため、グッドライダー・防犯登録（以下「G防登録」という。）及び二輪車盗難照会システムの普及促進を図っています。

■グッドライダー・防犯登録の推進

平成30年中のG防登録件数は235,223件でした。G防登録が前年実績の5%以上UPしたのは北海道・東京都・群馬県・長野県・愛知県・滋賀県・愛媛県・長崎県で、前年比でUPしたのは、23都道府県でした。

平成30年度も、G防登録の減少に歯止めをかけ、G防登録の認知度向上と一層の普及促進を図るべく、平成30年4月1日（日）～6月30日（土）までの3か月間「グッドライダー・防犯登録普及促進月間」を実施しました。実績は63,503件（前年比95.9%）となり前年比でUPはしませんでした。警察、卸販売会社、オートバイ事業協同組合、機関・団体に対し、認知度向上も含めたG防登録制度の普及促進を図ることが出来ました。

また、新たな取組みとして二輪車用品店にもG防登録実施の働き掛けを行い、(株)2りんかんでG防登録取扱いのテストトライが開始されました。

来年度も、前年度登録実績の5%増を目標に、実績向上に引き続き取組んで参ります。

具体的には、

- ・都道府県オートバイ事業協同組合に対するG防登録実施の働き掛け。
- ・(株)2りんかんでのテストトライを踏まえた本格実施。
- ・G防登録普及促進月間の実施（2019年4月～6月の3ヶ月間）。
- ・G防登録制度の普及促進に向けた広報の強化。

の事項を重点に取組みます。皆様のご支援、ご協力をお願い致します。



G防普及促進月間ポスター



認知度向上のためのリーフレット

■盗難照会システムの運用

警察が保有する盗難二輪車情報の提供を受けて、販売店等が盗難車かどうかの確認が出来るようにするため、二輪車盗難照会システムを運用しています。

平成30年12月末時点での同年1月からの二輪車盗難認知件数は15,292件、被害回復件数は6,173件となり盗難認知件数の減少傾向が続いています。

来年度計画している新たな取組みとしては、

- ・オークション会場に、日本二普協ブースを設置し、盗難照会システムの紹介と利用の働き掛け。
- ・各ブロック、支所においては、販売店に対する利用の働き掛け。

に取組みます。

活動報告

流通環境本部 流通業務推進部

■二輪車駐車場の整備促進および利用促進

本年度も、ユーザーから寄せられた二輪車駐車場整備要望を国交省や自治体へ届けるとともに、自治体への自転車駐車場への自動二輪車受入れや二輪車駐車場整備をお願いするなど促進活動を行いました。

「全国バイク駐車場案内」Webサイトに掲載している駐車場数は、新形態の時間貸駐車場の掲載、駐車場事業者とAPI連携を行った結果、12月末時点で13,242件となり、前年末より3,579件増加しました。

Webサイトの利用も訪問者数が1～12月末時点で2,566,616件となり、前年末より176,026件増加しました。

平成29年の全国の確認標章取付数（放置二輪車にステッカーが貼られた件数）は、147,517件となり前年の153,993件に対して6,476件減少しました。平成30年1月～6月の確認標章取付数は58,237件で、前年同期に比べ半年で23,561件もの減少となっています。

来年度も、引続き信頼される駐車場検索Webサイトとして情報の精度・鮮度の維持を図りながら、国交省や各自治体と情報共有しつつ課題があれば個別に対応し、観光地の自治体駐車場情報を網羅するなどユーザーの利便性向上とマナーアップを図ります。

■二輪車通行規制区間のユーザーからの要望収集

全国で二輪車に限って通行が規制されている区間は、新たに10区間が規制されたものの、25区間で規制解除となり455区間となりました。

ユーザーからの要望は2017年10月～2018年9月の1年間で1,543件が集まり、管轄の警察へお届けし情報共有を行いました。

来年度は、規制されている区間の多い東京都、埼玉県、栃木県、愛知県、石川県、大阪府、兵庫県、福岡県を中心に規制理由を個別に確認し、更に効果的な事業展開を行う為の施策検討を行います。

■公正な二輪車取引の推進、二輪品質評価者（品質査定士）講習会の開催

日本二普協主管の公取協会員（MC会員）は12月末現在、新規入会法人数は397社、廃業などの理由により77社が退会、合計4,056社となりました。（前年度3,736社 前年比109%）

二輪品質評価者講習会は、全国で52回を開催し、747名が受講しました。また、未在籍店から208店227名の受講がありました。

eラーニング（インターネットを利用した講習）での受講者数は287名となりました。今後は更に公取協と連携し、新規取得者も受講可能となるeラーニングの受講率を高める展開を図りながら、二輪品質評価者の在籍店率100%を目指し引続き取組みます。

■グッドマナー JAPAN RIDERS

本年度はNEXCO東日本・中日本・西日本が実施した「ツーリングプラン」にご協力を頂き、JAPAN RIDERS宣言を申込み条件として頂いたことで大きく認知度向上につなげることが出来ました。平成30年12月時点でJAPAN RIDERS Webサイトの訪問者数は126,705件で、累計81,000件のJAPAN RIDERS宣言を頂きました。

引き続き、来年度も新たに企画されるプラン等とタイアップしながら、JAPAN RIDERSの一層の認知度向上と訴求効果を高めるための施策を展開し、ライダーのマナーアップを図ります。

活動報告

流通環境本部 モーターサイクルスポーツ推進部

■バイク月間

「8月19日はバイクの日」及び「7・8・9月はバイク月間」の認知度向上を目的に、バイクの安全と楽しさを訴求する活動を積極的に推進しました。

バイク月間の統一ロゴマークを制作し、団体及び卸販売会社での告知を実施しました。媒体告知を展開している「8月19日 バイクの日新聞企画」では、読売新聞（東京本社版 公称590万部）1紙に折り紙面だけでなく、読売新聞オンライン（666万PV）にも掲載しました。本年度は新たな展開として検索サイトへのバナー広告を実施した結果、バイク月間 Web サイトのアクセス数は過去最高の訪問者数172,335件まで増加し、統一展開の効果で成果を上げることが出来ました。また、読売新聞オンラインへのアクセスも8月19日から1か月で3,548PVとなりました。

自工会と共催で開催したバイクの日「スマイル・オン2018」は、東京・秋葉原で開催したことで動員につながり14,000名（前年1,900名）の来場者を集め、当日には自工会 豊田会長のサプライズ出演もあり多くのメディアの注目を集め盛況に開催することが出来ました。

各ブロックでは、全国で26回のイベントに主催・後援・協力・出展を実施し、73,078名の動員となり安全と楽しさを訴求することが出来ました。

本年度取組んだ各施策の効果検証を行い、来年度も効果的な施策を検討・実施します。

■モーターサイクルショーの開催、協力

本年度も、大阪モーターサイクルショーを開催するとともに東京モーターサイクルショーへの協力を行い、日本二普協ブースを出展し事業の訴求活動を行います。

2019年3月開催のチケットも既に発売中です。たくさんの方のご来場をお待ちしています。



■モーターサイクルスポーツの開催協力、運営

MFJ や MFJ 加盟団体と協力しモーターサイクルスポーツの底辺層の維持拡大のため、各種全日本選手権の開催や地方選手権活性化等、モーターサイクルスポーツの普及活動を推進しました。

来年度の各種レース日程もすでに決まっています。詳しい日程は MFJ の Web サイトでご確認下さい。

平成30年度 陸運関係功労者表彰及び従事者表彰

陸運関係功労者表彰及び従事者表彰は、自動車関係事業の販売、整備、運輸の各分野において多年精励され、功績顕著である者を表彰する制度です。日本二普協では、二輪車関係事業の推薦団体として平成25年度から二輪車業界の発展のために尽力された方々を推薦しています。平成30年度は、国土交通省自動車関係功労者大臣表彰の受賞者4名のほか、29名の方が受賞されました。引続き、二輪車業界のために、多年精励され、功績顕著な方々を称え、更なる励みとなって頂けるよう、推薦して参ります。



国土交通省大臣表彰を受賞された4名の皆様



中国運輸局長功労者表彰



四国運輸局長功労者表彰



関東運輸局長従事者表彰



東京運輸支局長功労者表彰



埼玉運輸支局長表彰



神奈川運輸支局長表彰



長野運輸支局長表彰



静岡運輸支局長表彰



愛知運輸支局長長表彰



三重運輸支局長表彰



広島運輸支局長表彰

平成29年度日本二普協より推薦した 陸運関係功労者表彰及び従事者表彰受賞者一覧

国土交通大臣表彰（功労者表彰） 4名

運輸局	支局	法人名	氏名
関東	東京	有限会社オクズミ	奥住 能男
関東	山梨	有限会社ミカサ商会	小野 秀樹
中部	石川	有限会社西部オート	南藤 誠一
中部	愛知	バイクショップ 有限会社ミズノ	水野 俊樹

運輸局長表彰（功労者表彰） 12名

運輸局	支局	法人名	氏名
関東	東京	サトモーターサイクル株式会社	佐藤 公三
関東	茨城	山崎商会	山崎 秀雄
北信越	新潟	SBS長岡東	井口 清治
中部	福井	有限会社島田モーターズ	嶋田 誠一
中部	岐阜	モーターサイクルハウス	鈴木 純夫
中部	愛知	株式会社ウィング	和田 剛
中国	岡山	株式会社フォレストン	森石 知治
中国	山口	三福輪業株式会社	中村 勤
中国	山口	有限会社山本モーターズ	山本 裕一
四国	愛媛	有限会社オートサイクル谷口	谷口 盛久
四国	愛媛	有限会社サイクルオート二宮	二宮 豊和
九州	福岡	矢野ホンダブラザーズ	矢野 正勝

運輸局長表彰（従事者表彰） 2名

運輸局	支局	法人名	氏名
関東	神奈川	有限会社エス・エム・エス	小川 洋
中部	愛知	株式会社イトーKT	加藤 晴久

運輸支局長表彰（功労者表彰） 11名

運輸局	支局	法人名	氏名
関東	東京	有限会社サイクルドッグたかはし	高橋 正光
関東	埼玉	ホンダウィングトピック	土方 功
関東	神奈川	有限会社関輪業	関 保二
北信越	長野	有限会社上原モーターズ	上原 吉雄
北信越	石川	有限会社ケーエムモーターズ	南 喜義
中部	静岡	株式会社阿部モーターズ	阿部十四郎
中部	愛知	株式会社ホンダ販売カニエ	鈴木 徹夫
中部	愛知	中島モーター販売	中島 経巳
中部	三重	コダマ自転車モーターズ	児玉 清明
中国	広島	有限会社モトワークスセノオ	妹尾 拓志
中国	山口	有限会社山本モーターズ	山本 秀登

運輸支局長表彰（従事者表彰） 4名

運輸局	支局	法人名	氏名
関東	神奈川	丸富オート販売株式会社	木曾 京子
中部	静岡	株式会社古橋商会	池本 功
中部	静岡	有限会社エルドラード浜松	本多 孝
中部	愛知	有限会社モトハウス	大竹 重孝

都府県地区支所会長・事務局長会議を開催

去る平成30年12月4日(火) アルカディア市ヶ谷で、都府県地区支所会長・事務局長会議を開催しました。

会議では「平成31年度業務推進計画」について説明を行った後に、「平成30年度活動推進状況」について担当部門ごとに報告を行い、各事業活動推進の方向性と課題を共有化しました。

会長挨拶

各業務の効果的かつ的確な実施に努め、実績の向上が図られることを願います。



会長 伊東 孝紳

都府県地区支所会長・事務局長会議の開催に当たり、一言ご挨拶を申し上げます。

皆さんには、それぞれの都府県地区において二輪車ユーザーの安全、防犯の確保、流通環境の整備等に日々精励され、所期の成果を取めていただいていることに、敬意と謝意を表する次第であります。

さて、先にご連絡いたしましたように、当協会は来年度から二輪車安全運転全国大会を主催者として実施致します。

ご承知のとおり、二輪車安全運転全国大会は全日本交通安全協会二輪車安全運転推進委員会の主催で実施されてきましたが、全日本交通安全協会の諸般の事情により、昨年の50回大会後に終了となりました。

この全国大会の終了が伝えられて間もなく十数県の交通安全協会は、県大会を実施しないことを決定しており、また、本年の県大会を実施するとした県の中にも、来年の実施は分からないとする県が出てくるなど、今後実施県が減少に向かう兆しが顕著に表れてきました。

県大会は全国大会と相まって、二輪車の安全運転技能やマナーの向上を図り、交通事故を防止するとともに、出場者の中から、安全運転講習の指導者や教習所の指導員となる者を輩出するなど、各都道府県における二輪車の安全運転の普及上極めて大きな役割を果たしてきました。

そこで、何とかしてこれまで通り全都道府県において県大会が実施されるようにしていくことが必要でありますので、県大会実施の大きな目標となっている全国大会を当協会が実施することと致しました。

したがって、特に本年県大会が実施されなかった県に対し、当協会が実施する全国大会の趣旨は、これまでの全国大会と同趣旨で、当協会と全日本交通安全協会が主催者と後援者の入れ替わりをしましたが、組織体制もほぼ同様で、大会内容はより充実したものとしており、表彰内容もこれまでと同様であることをよく説明していただき、来年は必ず県大会を実施し、全国大会に参加いただくよう、支所会長さんと事務局長さんが連携して、強く働き掛けをしていただきたいと思います。よろしくお願い致します。

この他の業務につきましては、概ね順調に推移しておりますが、本年度も未だ3分の1の期間が残っておりますので、各業務の効果的かつ的確な実施に努め、実績の向上が図られることを願っております。

二輪車を取り巻く諸情勢が大変厳しい中、皆さんには、日々、何かと御苦労も多いことかと思いますが、二輪車ユーザーの利用の輪が広がり、より安全で快適なバイクライフを享受していただけるよう、関係機関団体との緊密な連携の下に、引き続き各種活動を積極的に展開していただきますようお願いいたします。

終わりにになりましたが、本日ご出席の皆さんの一層のご活躍を祈念いたしまして私の挨拶とさせていただきます。

来賓ご挨拶

二輪車の安全を確保しつつ、AT小型限定普通二輪免許を取得できる選択肢が増えたことから、新制度を周知することが重要



警察庁 交通局 運転免許課長 早川 智之

ただいまご紹介いただきました、警察庁運転免許課の早川でございます。

会議にあたりまして、一言、ご挨拶を申し上げます。

先ほど、二輪車の交通安全普及活動とグッドライダー防犯登録制度の普及促進に多大な貢献をされました御功績により、受賞されました皆様に心よりお祝いを申し上げます。

また、本日御参会の皆様には、日頃から警察活動各般にわたり、深い御理解と御協力をいただき誠にありがとうございます。皆様方には、二輪車の交通安全活動と防犯活動に御尽力されておりますことに感謝申し上げます。

今年も12月となりまして、1年で最も大変な時期になっておりますが、交通事故情勢について申しますと、事故死者数、事故件数ともに昨年と比較して減少しております。

また、原付を含めた二輪車乗車中の事故死者数、事故件数ともに昨年と比較して減少しており、情勢的には良い状況で推移しております。

しかし、若干気になる部分としましては、10月末現在ではありますが、原付乗車中の死者数が170人と前年同期と比較して23人増加しており、その死者数の半数以上を65歳以上の高齢者が占めております。

二輪車事故の一層の減少のため、今後とも皆様方と連携をしながら、色々な形で取り組んで参りたいと思っておりますので是非とも御協力をお願いいたします。

今年を振り返りますと、課題でありましたAT小型限定普通二輪免許の教習時間の制限緩和ということで、道路交通法施行細則の一部が改正され、早ければ教習を2日間で修了し、可能であればその日のうちに技能検定ができるという新制度が本年7月から開始されました。

しかしながら、10月末現在で新制度を利用した人は70名でした。今後、新制度の利用者はまだまだ増えるのではと思っております。

二輪車の安全を確保しつつ、この新制度を活用してAT小型限定普通二輪免許を取得できる選択肢が増えたことから、新制度を周知することは重要であると思っております。

皆様方も色々な機会における周知に努めていただきますようお願い申し上げます。

最後になりますが、本日、御参会の皆様方の御発展と御多幸を祈念申し上げまして、私の挨拶とさせていただきます。



平成30年度 日本二普協会長表彰

優良地域団体35団体 優良販売店135店 を表彰

平成 30 年 12 月 4 日（火）に開催した都府県地区支所会長・事務局長会議の席上「平成 30 年度 日本二普協会長表彰」の表彰式を行いました。優良地域団体 35 団体、グッドライダー・防犯登録制度推進 優良販売店 135 店が表彰となりました。代表として4名の方に、ご出席をいただいて表彰式を行い、伊東会長より表彰状が授与されました。

【優良地域団体代表 2団体】

小平二輪車安全普及協会 会長 鈴木 昇 様

西新井二輪車安全普及協会 会長 山中 君子 様

【グッドライダー・防犯登録制度推進 優良販売店代表 2店】

モトフィールドドッカーズ東京本店 大前 雅春 様

株式会社志野 篠 孝一 様



小平二輪車安全普及協会
鈴木 昇 様



受賞者代表との記念撮影



西新井二輪車安全普及協会
山中 君子 様



モトフィールドドッカーズ東京本店
大前 雅春 様



株式会社志野
篠 孝一 様

優良地域団体

計35団体（順不同・敬称略）

都府県地区名	地域団体名	代表者氏名
青 森	八戸地区二輪車普及安全協会	紫 葉 弘 道
岩 手	岩手県二輪車安全普及協会 ブロック会 花巻支部	田 中 清 也
宮 城	宮城県二輪車普及安全協会 中央南ブロック会	大 友 克 人
山 形	鶴岡地区二輪車普及安全協会	遠 藤 和 夫
福 島	福島県二輪車普及安全協会 相双支部	門 馬 宏 之
東 京	西新井二輪車安全普及協会	山 中 君 子
	小平二輪車安全普及協会	鈴 木 昇
埼 玉	東入間地区二輪車安全普及協会	上 野 利 勝
	草加・八潮地区二輪車安全普及協会	森 井 幸 廣
神 奈 川	横須賀二輪車安全普及協会	森 雄 一
	相模原二輪車安全普及協会	平 野 憲 一 郎
静 岡	静岡県浜松地区二輪車普及安全協会	杉 本 達 雄
愛 知	愛知県二輪車普及安全協会 瀬戸支部	伊 藤 達 也
三 重	三重県二輪車普及安全協会 桑名支部	岡 田 文 明
大 阪	枚方・交野地域二輪車安全普及協会	中 田 耕 司
	堺地域二輪車安全普及協会	青 木 信 晴
	城東地域二輪車安全普及協会	渡 邊 清 和
和 歌 山	和歌山東地域二輪車安全普及協会	丸 谷 昌
鳥 取	西部地域二輪車安全普及協会	青 戸 亨
島 根	安来地域二輪車安全普及協会	細 田 耕 二
岡 山	津山地域二輪車普及安全協会	久 間 慶 夫
広 島	呉地区二輪車安全普及協議会	台 信 寿
	福山西地区二輪車安全普及協議会	佐 藤 利 行
山 口	岩国ブロック	鍵 本 唱 章
徳 島	徳島県徳島東二輪車普及安全協会	國 見 力
愛 媛	愛媛県大洲二輪車普及安全協会	二 宮 豊 和
高 知	高知県高知南二輪車普及安全協会	裏 正 一
福 岡	筑後地区二輪車普及安全協会	樋 口 義 實
長 崎	大村地区二輪車普及安全協会	石 本 和 幸
熊 本	熊本東地区二輪車普及安全協会	佐 藤 誠
大 分	別府地区二輪車普及安全協会	牧 保
宮 崎	延岡地区二輪車普及安全協会	坂 本 今 朝 利
鹿 児 島	日置地区二輪車普及安全協会	田 代 幸 次
	鹿屋地区二輪車普及安全協会	時 吉 隆 司
沖 縄	浦添支部	金 城 博 司

グッドライダー・防犯登録制度推進優良販売店

計135店（順不同・敬称略）

都府県地区名	店名	代表者氏名
札幌	カワサキプラザ札幌白石	岸本 将平
旭川	モトハウスケンケン	森川 健二
青森	YSP八戸	三浦 健至
	YSP青森	成田 真知子
	有限会社ブルーフォレスト	中村 卓三
岩手	サイクルセンター山口輪店 緑が丘店	山口 秀輝
	株式会社花巻オート	照井 清美
	オートセンター山口	山口 和久
宮城	カワサキプラザ仙台六丁の目	早坂 理
	MOTOTEC-R4	横江 幸二
	ホンダ宮城販売株式会社 モトライヴ02	大友 克人
秋田	有限会社佐藤モーターサイクル桜店	佐藤 俊二
	株式会社ホンダハート	小塚 弘志
山形	ホンダドリーム酒田	荒生 和人
	ライダーショップナカノ	中野 義男
	菅輪店	菅 伸英
福島	有限会社菊田モーターズ	菊田 洋一
	ハーレーダビットソン福島	矢吹 正敏
	佐々木輪業商会	佐々木 光博
東京	株式会社志野	篠 孝一
	モトフィールドドッカーズ東京本店	岡本 章弘
	有限会社テイクオン	塚本 勝
茨城	有限会社木村輪業	木村 茂
	バイカーズステーションソックスつくば店	大石 聖児
	コバヤシモーターサイクル	小林 義男
栃木	ホンダドリーム宇都宮	岡 康夫
	バイカーズステーションソックス宇都宮店	大石 聖児
群馬	バイカーズステーションソックス大泉店	大石 聖児
	ホンダドリーム中央前橋	五十嵐 孝光
	有限会社カワサキファクトリースカイロード	長井 孝志
埼玉	バイカーズステーションソックス大宮店	大石 聖児
	モトフィールドドッカーズ埼玉戸田店	岡本 章弘
	バイクセンター草加	吉本 孝二

都府県地区名	店名	代表者氏名
千葉	バイカーズステーションソックス柏沼南店	大石 聖児
	バイクセンター柏	吉本 孝二
	ホンダドリーム松戸	鶴川 弘
神奈川	YOKOHAMAセラビィ	小川 司
	丸富オート販売株式会社国産車センター店	長田 憲治
	バイクセンター川崎店	吉本 孝二
新潟	バイカーズステーション新潟中央店	大石 聖児
	有限会社SBS青山	小俣 章
	有限会社ホンダウィングイヌイ	乾 登志夫
山梨	有限会社ミカサ商会	小野 弘樹
	バイクヴィレッジアトム	曾根 隆二
	ホンダウィングPORT	吉田 郁男
長野	ホンダドリーム長野	小林 邦博
	株式会社バイクショップサイトウ	松田 裕次
	駒ヶ根モーターズ	曲 淵 武男
静岡	株式会社川島モーターズ	川嶋 登志久
	合同会社バイクショップ純	鈴木 伊智一
	有限会社バイクショップ金時屋	小見山 守
富山	YSP富山中央	酒井 克宗
	YSP富山東	叶井 廉
	SBS富山合同会社	稲垣 雅明
石川	MOTOR HOUSE BIKE ON 田上店	片岡 匡史
	有限会社城北カワサキ	山本 正
	有限会社西部オート	南藤 誠一
福井	株式会社バイクガレージ福井	出口 幸宏
	株式会社ホンダ販売敦賀	中河 義博
	有限会社バイクハウス 赤い3輪車	小林 幸広
岐阜	YSP各務原東	堀尾 明宣
	竹村輪業	竹村 千奈美
	オートパレスKEN	兒玉 健
愛知	バイカーズステーションソックス天白店	大石 聖児
	ホンダドリーム豊田	和田 剛
	カワサキ プラザ名古屋緑	山田 晃久

都府県地区名	店名	代表者氏名
三重	バイカーズステーションソックス四日市店	大石 聖 児
	カワサキ プラザ桑名	今 西 崇
	有限会社伊藤商会	伊 藤 幸 子
滋賀	バイカーズステーションソックス滋賀草津店	大石 聖 児
	有限会社ナカキホンダ	中 村 武 臣
	有限会社Captain	川 波 大 介
京都	株式会社レオタニモト 本店	谷 本 将 崇
	岡島モータークラブ	岡 島 誠
	MOTO STYLE	森 秀 樹
大阪	有限会社モーターサイクルパル	大 野 圭 央
	有限会社アルファオート枚方店	深 澤 純
	有限会社ガレージアイカロッツェリア	今 村 成 治
兵庫	株式会社エナジーモータースタイル 本店	大久保 彰
	カワサキプラザ神戸垂水	森 田 優 治
	カワサキプラザ明石	藤 崎 誠 一
奈良	バイカーズステーションソックス奈良店	大石 聖 児
	YOUSHOOP亀谷	亀 谷 孝 一
	オートショップイナムラ西奈良	稲 村 光 則
和歌山	ホンダドリーム和歌山	林 英 成
	のりものセンター和佐	和 佐 国 男
	山下モーターズ	山 下 和 彦
鳥取	有限会社ライダーズスポットムラタ	村 田 守 孝
	有限会社広瀬オートサービス	廣 瀬 晃 一
島根	バイクショップマルチ松江店	田 中 昌 昭
	有限会社浜田ホンダ	濱 田 富 弘
	有限会社レーシングショップアツタ	熱 田 勝 則
岡山	有限会社戸田屋モーターズ	戸 田 智 也
	株式会社スカイピット	宮 尾 和 弘
	株式会社小見山モーターズ	小見山 豊
広島	株式会社広島オートバイ販売出汐店	小笠原 真
	株式会社桜井サイクルセンター熊野店	櫻 井 正 一
	株式会社ライダーズショップ広島	加 藤 松 信
山口	ホンダドリーム山口	桑 原 健 一
	三福輪業株式会社麻里布店	上 村 達 美
	フジヤマサイクル	藤 山 幸 男

都府県地区名	店名	代表者氏名
徳島	有限会社インディーズ	山 口 裕 治
	有限会社山橋商会	山 橋 諄 亮
	株式会社藤岡輪業商会	藤 岡 雅 彦
香川	バイカーズステーションソックス高松店	小 室 英 一
	株式会社BSP高松	相 川 捷 夫
	株式会社BSP丸亀	高 木 健 司
愛媛	有限会社タクボ	田 窪 竜 太
	高橋商会	高 橋 孝 仁
	谷口商会	谷 口 幸 治
高知	有限会社オートショップ チャレンジ	裏 正 一
	バイクランド鴨部	坂 本 泰 久
	株式会社瀬戸ホンダ高橋商会	高 橋 祐 司
福岡	オートランド福岡	楠 秀 雄
	カワサキプラザ福岡西	白 石 貴 司
	YSP筑紫	門 松 秀 明
佐賀	YSP佐賀	門 松 秀 明
長崎	HONDA DREAM長崎	村 上 順 三
	グリーンズ・パーク 田中	田 中 文 春
	有限会社池田モーターズ長与店	池 田 雄 一 郎
熊本	有限会社バイクショップアール	山 野 和 明
	クラオカオートサービスAMUSE	倉 岡 彰
	前田商会	前 田 弘 志
大分	ホンダドリーム別府	楠 瀬 正 治
	小野商会	小 野 政 弘
	有限会社小川コンペティション	小 川 智 志
宮崎	株式会社ユアサモーターズ	湯 浅 隆 之
	有限会社東洋モーターズ	高 間 智 弘
	二輪工房KENT	榮 留 健 一
鹿児島	有限会社福盛モーターズ	福 盛 光 政
	有限会社オートショップナカノ	中 野 光 徳
	オートショップ野元	野 元 勉
沖縄	バイクショップ ユナイト	宮 里 綾
	若松オート	伊 智 肇
	ホンダ販売NAK	野 口 望

表彰の伝達

受賞された皆様にそれぞれの支所から表彰状と副賞が伝達されました。



鳥取県西部地域二輪車安全普及協会
会長 青戸 亨様



有限会社広瀬オートサービス
代表取締役社長 廣瀬 晃一様



島根県安来地域二輪車安全普及協会
会長 細田 耕二様



有限会社レーシングショップアツタ
代表取締役社長 熱田 勝則様



有限会社浜田ホンダ
代表取締役社長 濱田 富弘様



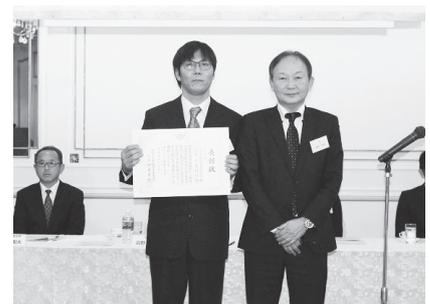
岡山県津山二輪車普及安全協会
会長 久間 慶夫様



株式会社スカイピット
代表取締役社長 宮尾 和弘様



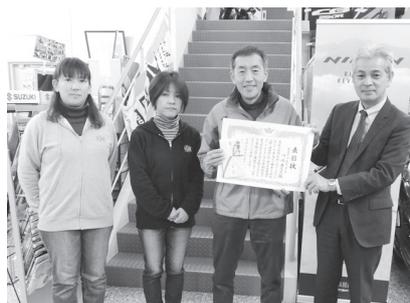
代理受賞 ホンダドリーム山口
徳山ブロック代表 村田 憲彦様



広島県 福山西地区二輪車安全普及協議会
会長 佐藤 利行様



広島県G防犯登録制度優良販売店表彰



静岡県 川島モータース



静岡県 浜松地区二輪車普及安全協会

意見交換会

会議終了後、意見交換会が行われました。

会長挨拶

皆様の協力で二輪車の愛好家を増やす取組みを推進して行きたい

会長 伊東 孝紳



伊東でございます。

意見交換会の開催にあたり一言ご挨拶を申し上げます。

本日は、警察庁の早川運転免許課長様をはじめ警察庁、経済産業省の皆様には、ご多忙中にもかかわらずご出席を賜り、誠にありがとうございます。

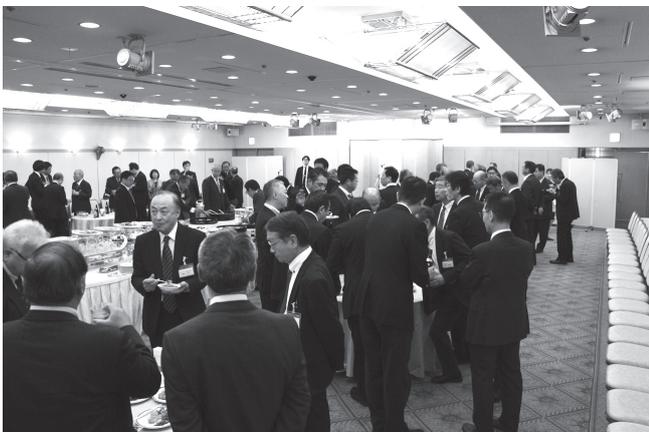
また、先ほど、優良地域団体及びグッドライダー防犯登録制度推進優良販売店として表彰を受けられました皆様に、重ねて心よりお祝いとお礼を申し上げます。

さて、本日は先程の会議でいろいろと話がありましたが、まず1つ、早川運転免許課長様からもありました通り、せっかく変えた二輪車の免許制度であります。これを業界として、団体として活かさない手はないです。そういった意味ではまだまだ認知度が足りないと感じておりますので、皆様のご協力をいただき、この免許制度を活用して二輪車の愛好家を増やす取組みを推進して行きたいと思っております。

そしてもう1つ、良かったなと思っておりますのは、二輪車安全運転全国大会が1年のギャップが出ましたが、何とか来年開催にこぎつけることが出来たということです。今までずっと続けてきた素晴らしい大会で、二輪車の安全普及活動、ライダーの育成、指導者の育成、そのような意味では非常に大事な大会です。これが開催出来るようになりました。これを何とか成功させたいと思っております。皆様のご協力を仰ぎたいと思っております。

本日は、日頃忙しくこのように集まる機会も少ない中、折角このようにお集り頂きましたので、この意見交換会を十分に活用して頂いて懇親を深めていただきたいと思いますと思っております。

終わりに、本日ご参集の皆様のご多幸とご健勝、そして二輪車事業の発展を祈念致しまして、私の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。



来賓ご挨拶

皆様方と連携した犯罪対策、盗品対策と
いうものが重要

警察庁 生活安全企画課 犯罪抑止対策室 室長 中村 真二



警察庁生活安全企画課犯罪抑止対策室長の中村でございます。

まずもって今日この場に來させていただいて感じましたのは、お見かけしますに私より人生の先輩である方が多くいらっしゃるようです。立場上このようなご挨拶を申し上げる立ち位置にはおりますけれども、まだまだ諸先輩方からしますと若輩だと考えておりますので、縁あって仕事を通じてこういった形で出会うことが出来ましたので、今後ともぜひお見知り置きいただければと思います。

本日は日本二輪車普及安全協会の意見交換会にお招きいただきまして誠にありがとうございます。

平素より会員の皆様方におかれましては、盗品売買等防止団体としての活動など警察行政各般にわたり、ご理解とご協力を賜り改めてこの場で厚く御礼を申し上げます。

さて、せっかくですので硬い話もさせていただきます。近年の犯罪情勢を見ますと刑法犯認知件数は15年間連続して減少してきております。皆様方ご承知かと思っておりますけれども、昨年は戦後最小となる約91万件にまで減少してきております。

他方犯罪の内訳を見ますと、以前として盗犯が全体の7割以上を占め、厳正な取締りを進めるだけではなくて、ここにおられる皆様方と連携させて頂いた上での犯罪対策、盗品対策というものが重要な点につきましては、何ら変わらない状況にあります。

2020年には東京オリンピックの開催を控える中、警察と致しましては我が国が掲げる「世界に誇る良好な治安の確保」に今後も全力で取り組んでいく所存でおりますので、皆様方におかれましても、今後も変わらぬご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

結びに、貴協会の益々のご発展と、ご列席の皆様方のご健勝、今後の益々のご多幸を祈念いたしまして、私の挨拶とさせていただきます。

今後とも、特に私より人生の先輩の方々からは、ご指導いただければと思います。よろしくお願い申し上げます。



西新井二普協会長
山中 君子 様より
ご挨拶

本日はこのような素晴らしい表彰式を開催していただきまして本当にありがとうございます。西新井はもう30年以上安全運転講習会をやってきました、これからも事故の無いように講習会を続けて行きたいと思っております。

警察庁交通局長からの挨拶状

年頭にあたり、警察庁 北村博文交通局長様より、当協会の交通安全活動に対する御礼の挨拶状を頂きました。

一般社団法人 日本二輪車普及安全協会
会長 伊東 孝紳 殿

謹啓 初春の候、貴台にはますます御清栄のこととお慶び申し上げます。

平素から警察行政各般にわたりまして、格別の御理解と御協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて、昨年の交通事故による死者数は、3,532人で、警察庁が保有する昭和23年以降の統計で最少となった前年を更に下回りました。

これもひとえに、平素から交通安全活動に携わる皆様の多大なる御尽力のためのものであり、心から感謝申し上げます。

しかしながら、今なお多くの尊い命が交通事故で失われていることには変わりなく、飲酒運転等の悪質・危険な運転による重大な交通事故も依然として後を絶たない状況にあります。

警察といたしましては、第10次交通安全基本計画に基づき、政府が目標とする「世界一安全な道路交通の実現」に向け、子供と高齢者の安全確保や高齢運転者の交通事故防止等を重点として、各界各層と連携しながら、交通安全教育、交通指導取締り、交通安全施設等の整備、先端技術の普及活用及び過信・誤信防止に向けた取組等の諸対策を着実に推進し、交通事故死者数の更なる減少を目指してまいります。

皆様におかれましては、引き続き、安全で快適な交通社会の実現に向け御尽力いただきますとともに、交通警察行政への変わらぬ御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

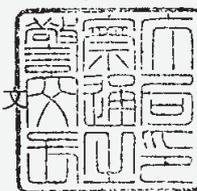
未筆ながら、皆様の御健勝、御多幸を祈念いたしまして、新年の挨拶とさせていただきます。

謹言

平成31年1月4日

警察庁交通局長

北村博文



統計1 都道府県別二輪車乗車中死者数（平成30年12月末）

平成30年1月～12月の二輪車乗車中の死者数は613人で前年同期比19人 3.0%の減少でした。車種別では、自動二輪乗車中の死者数が401人で前年同期比47人 2.6%減少、原付車乗車中死者数は212人で28人 15.2%増加となりました。

	自二車乗車中死者数			原付車乗車中死者数			二輪車乗車中死者数			全死者数			
	平成30年 12月末	増減数	平成29年 12月末	平成30年 12月末	増減数	平成29年 12月末	平成30年 12月末	増減数	平成29年 12月末	平成30年 12月末	増減数	平成29年 12月末	
北海道	7	▲4	11	1	1	0	8	▲3	11	141	▲7	148	
東 北	青森	2	▲1	3	1	0	1	3	▲1	4	45	3	42
	岩手	1	▲2	3	0	▲1	1	1	▲3	4	59	▲2	61
	宮城	6	1	5	1	0	1	7	1	6	56	5	51
	秋田	3	2	1	0	▲2	2	3	0	3	42	12	30
	山形	2	▲1	3	0	▲1	1	2	▲2	4	51	13	38
	福島	6	▲2	8	3	0	3	9	▲2	11	75	7	68
計	20	▲3	23	5	▲4	9	25	▲7	32	328	38	290	
東京	36	2	34	8	1	7	44	3	41	143	▲21	164	
関 東	茨城	10	▲3	13	10	6	4	20	3	17	122	▲21	143
	栃木	11	1	10	3	0	3	14	1	13	89	▲6	95
	群馬	9	4	5	5	0	5	14	4	10	64	▲3	67
	埼玉	14	▲13	27	10	▲7	17	24	▲20	44	175	▲2	177
	千葉	21	▲6	27	12	6	6	33	0	33	186	32	154
	神奈川	31	3	28	15	4	11	46	7	39	162	13	149
	新潟	4	▲1	5	7	5	2	11	4	7	102	17	85
	山梨	8	1	7	0	▲3	3	8	▲2	10	37	0	37
	長野	7	3	4	6	4	2	13	7	6	66	▲13	79
	静岡	13	▲4	17	10	▲3	13	23	▲7	30	104	▲24	128
計	128	▲15	143	78	12	66	206	▲3	209	1,107	▲7	1,114	
中 部	富山	5	3	2	0	▲1	1	5	2	3	54	17	37
	石川	1	▲2	3	0	▲1	1	1	▲3	4	28	▲6	34
	福井	2	▲4	6	0	0	0	2	▲4	6	41	▲5	46
	岐阜	11	4	7	1	0	1	12	4	8	91	16	75
	愛知	29	9	20	12	2	10	41	11	30	189	▲11	200
	三重	6	▲2	8	7	5	2	13	3	10	87	1	86
	計	54	8	46	20	5	15	74	13	61	490	12	478
近 畿	滋賀	0	▲9	9	1	▲2	3	1	▲11	12	39	▲16	55
	京都	9	▲3	12	5	1	4	14	▲2	16	52	▲14	66
	大阪	36	2	34	17	5	12	53	7	46	147	▲3	150
	兵庫	21	▲6	27	9	▲2	11	30	▲8	38	152	▲9	161
	奈良	4	▲2	6	10	9	1	14	7	7	45	5	40
	和歌山	6	0	6	4	2	2	10	2	8	36	▲2	38
計	76	▲18	94	46	13	33	122	▲5	127	471	▲39	510	
中 国	鳥取	3	3	0	1	1	0	4	4	0	20	▲6	26
	島根	1	▲1	2	1	1	0	2	0	2	20	3	17
	岡山	8	▲1	9	3	▲2	5	11	▲3	14	68	▲29	97
	広島	9	3	6	7	1	6	16	4	12	92	1	91
	山口	1	▲4	5	2	▲1	3	3	▲5	8	52	▲27	79
計	22	0	22	14	0	14	36	0	36	252	▲58	310	
四 国	徳島	1	0	1	1	1	0	2	1	1	31	▲3	34
	香川	4	▲1	5	5	2	3	9	1	8	44	▲4	48
	愛媛	3	▲2	5	7	1	6	10	▲1	11	59	▲19	78
	高知	5	3	2	0	▲1	1	5	2	3	29	0	29
計	13	0	13	13	3	10	26	3	23	163	▲26	189	
九 州	福岡	11	▲10	21	10	5	5	21	▲5	26	136	▲3	139
	佐賀	5	1	4	1	0	1	6	1	5	30	▲6	36
	長崎	3	▲1	4	3	1	2	6	0	6	36	▲11	47
	熊本	6	2	4	5	2	3	11	4	7	60	▲13	73
	大分	4	▲2	6	3	▲1	4	7	▲3	10	39	▲5	44
	宮崎	1	0	1	0	▲2	2	1	▲2	3	34	▲8	42
	鹿児島	9	7	2	4	▲5	9	13	2	11	64	▲2	66
	沖縄	6	▲14	20	1	▲3	4	7	▲17	24	38	▲6	44
計	45	▲17	62	27	▲3	30	72	▲20	92	437	▲54	491	
合計	401	▲47	448	212	28	184	613	▲19	632	3,532	▲162	3,694	

統計2 グッドライダー・防犯登録状況(平成30年12月末現在)

平成30年1月～12月の累計実績は235,223件で前年同期比1,985件 100.9%の増加となりました。

実施年月	都道府県	11月末		増減	前年比	12月末		増減	前年比	1月～12月累計		増減	前年比	4月～12月累計		増減	前年比
		平成29年	平成30年			平成29年	平成30年			平成29年	平成30年			平成29年	平成30年		
平成10年06月	北海道	11	12	▲1	109.1	5	9	▲4	180.0	1,198	1,355	▲157	113.1	1,170	1,322	▲152	113.0
平成10年01月	青森県	30	28	▲2	93.3	9	11	▲2	122.2	866	832	▲34	96.1	804	768	▲36	95.5
平成10年04月	岩手県	38	34	▲4	89.5	3	8	▲5	266.7	779	680	▲99	87.3	713	627	▲86	87.9
平成09年08月	宮城県	293	337	▲44	115.0	220	233	▲13	105.9	4,999	5,085	▲86	101.7	4,038	4,194	▲156	103.9
平成10年01月	秋田県	13	12	▲1	92.3	3	4	▲1	133.3	329	314	▲15	95.4	303	290	▲13	95.7
平成10年01月	山形県	33	19	▲14	57.6	6	10	▲4	166.7	696	533	▲163	76.6	606	486	▲120	80.2
平成10年01月	福島県	51	41	▲10	80.4	27	48	▲21	177.8	761	783	▲22	102.9	623	645	▲22	103.5
	東北計	458	471	▲13	102.8	268	314	▲46	117.2	8,430	8,227	▲203	97.6	7,087	7,010	▲77	98.9
平成08年04月	東京都	1,503	1,942	▲439	129.2	1,498	1,628	▲130	108.7	20,220	21,812	▲1,592	107.9	15,876	17,510	▲1,634	110.3
平成13年10月	茨城県	266	271	▲5	101.9	240	219	▲21	91.3	3,878	3,879	▲1	100.0	3,143	3,021	▲122	96.1
平成09年10月	栃木県	80	123	▲43	153.8	89	111	▲22	124.7	1,329	1,510	▲181	113.6	1,115	1,203	▲88	107.9
平成11年11月	群馬県	152	169	▲17	111.2	104	146	▲42	140.4	1,902	2,184	▲282	114.8	1,542	1,753	▲211	113.7
平成09年04月	埼玉県	1,011	1,107	▲96	109.5	914	927	▲13	101.4	12,782	12,988	▲206	101.6	10,118	10,364	▲246	102.4
平成10年06月	千葉県	484	507	▲23	104.8	488	504	▲16	103.3	6,847	6,934	▲87	101.3	5,311	5,491	▲180	103.4
平成10年07月	神奈川県	1,620	1,633	▲13	100.8	1,359	1,380	▲21	101.5	20,156	19,909	▲247	98.8	15,666	15,660	▲6	100.0
平成08年04月	新潟県	43	60	▲17	139.5	17	28	▲11	164.7	1,015	1,068	▲53	105.2	909	931	▲22	102.4
平成12年04月	山梨県	132	139	▲7	105.3	114	118	▲4	103.5	2,706	2,543	▲163	94.0	2,120	2,020	▲100	95.3
平成10年01月	長野県	81	112	▲31	138.3	70	90	▲20	128.6	1,557	1,668	▲111	107.1	1,333	1,449	▲116	108.7
	関東計	5,372	6,063	▲691	112.9	4,893	5,151	▲258	105.3	72,392	74,495	▲2,103	102.9	57,133	59,402	▲2,269	104.0
平成12年08月	静岡県	489	471	▲18	96.3	394	427	▲33	108.4	6,540	6,012	▲528	91.9	5,177	4,720	▲457	91.2
平成10年07月	富山県	7	34	▲27	485.7	2	7	▲5	350.0	285	278	▲7	97.5	251	259	▲8	103.2
平成10年07月	石川県	12	7	▲5	58.3	4	2	▲2	50.0	171	168	▲3	98.2	149	148	▲1	99.3
平成10年07月	福井県	16	37	▲21	231.3	9	10	▲1	111.1	537	410	▲127	76.4	495	373	▲122	75.4
平成14年04月	岐阜県	32	35	▲3	109.4	33	23	▲10	69.7	601	574	▲27	95.5	492	455	▲37	92.5
平成14年04月	愛知県	705	800	▲95	113.5	632	692	▲60	109.5	10,275	10,824	▲549	105.3	8,033	8,485	▲452	105.6
平成10年11月	三重県	158	210	▲52	132.9	161	173	▲12	107.5	2,736	2,641	▲95	96.5	2,200	2,148	▲52	97.6
	中部計	1,419	1,594	▲175	112.3	1,235	1,334	▲99	108.0	21,145	20,907	▲238	98.9	16,797	16,588	▲209	98.8
平成10年04月	滋賀県	252	393	▲141	156.0	228	242	▲14	106.1	3,594	3,848	▲254	107.1	2,810	3,103	▲293	110.4
平成09年08月	京都府	896	1,003	▲107	111.9	1,085	822	▲263	75.8	13,257	12,903	▲354	97.3	10,136	9,933	▲203	98.0
平成10年12月	大阪府	2,556	2,835	▲279	110.9	2,402	2,561	▲159	106.6	34,083	35,119	▲1,036	103.0	26,051	27,152	▲1,101	104.2
平成10年11月	兵庫県	863	946	▲83	109.6	777	784	▲7	100.9	12,035	12,041	▲6	100.0	9,252	9,374	▲122	101.3
平成10年09月	奈良県	140	159	▲19	113.6	133	159	▲26	119.5	2,272	2,132	▲140	93.8	1,731	1,690	▲41	97.6
平成10年04月	和歌山県	230	246	▲16	107.0	266	181	▲85	68.0	3,256	3,002	▲254	92.2	2,428	2,333	▲95	96.1
	近畿計	4,937	5,582	▲645	113.1	4,891	4,749	▲142	97.1	68,497	69,045	▲548	100.8	52,408	53,585	▲1,177	102.2
平成10年12月	鳥取県	35	18	▲17	51.4	17	16	▲1	94.1	387	299	▲88	77.3	334	256	▲78	76.6
平成10年01月	島根県	87	87	▲0	100.0	55	48	▲7	87.3	1,208	1,092	▲116	90.4	988	883	▲105	89.4
平成11年01月	岡山県	407	510	▲103	125.3	390	438	▲48	112.3	6,308	6,501	▲193	103.1	4,983	5,205	▲222	104.5
平成10年04月	広島県	1,412	1,523	▲111	107.9	1,259	1,308	▲49	103.9	19,248	19,326	▲78	100.4	15,043	15,530	▲487	103.2
平成11年04月	山口県	248	168	▲80	67.7	135	164	▲29	121.5	2,752	2,606	▲146	94.7	2,196	2,002	▲194	91.2
	中国計	2,189	2,306	▲117	105.3	1,856	1,974	▲118	106.4	29,903	29,824	▲79	99.7	23,544	23,876	▲332	101.4
平成11年01月	徳島県	80	51	▲29	63.8	57	53	▲4	93.0	869	768	▲101	88.4	657	572	▲85	87.1
平成10年09月	香川県	152	130	▲22	85.5	105	109	▲4	103.8	1,765	1,808	▲43	102.4	1,413	1,415	▲2	100.1
平成12年04月	愛媛県	711	587	▲124	82.6	483	571	▲88	118.2	9,541	9,934	▲393	104.1	7,244	7,696	▲452	106.2
平成10年11月	高知県	143	126	▲17	88.1	140	120	▲20	85.7	2,185	2,046	▲139	93.6	1,629	1,635	▲6	100.4
	四国計	1,086	894	▲192	82.3	785	853	▲68	108.7	14,360	14,556	▲196	101.4	10,943	11,318	▲375	103.4
平成10年04月	福岡県	364	390	▲26	107.1	342	323	▲19	94.4	5,712	5,537	▲175	96.9	4,443	4,402	▲41	99.1
平成10年11月	佐賀県	22	11	▲11	50.0	8	15	▲7	187.5	173	169	▲4	97.7	146	140	▲6	95.9
平成10年04月	長崎県	87	70	▲17	80.5	49	57	▲8	116.3	843	852	▲9	101.1	634	696	▲62	109.8
平成10年05月	熊本県	250	273	▲23	109.2	209	215	▲6	102.9	3,582	3,691	▲109	103.0	2,732	2,832	▲100	103.7
平成10年10月	大分県	79	110	▲31	139.2	70	88	▲18	125.7	1,217	1,220	▲3	100.2	931	1,007	▲76	108.2
平成10年09月	宮崎県	99	63	▲36	63.6	57	44	▲13	77.2	1,039	932	▲107	89.7	811	749	▲62	92.4
平成08年04月	鹿児島県	117	130	▲13	111.1	123	85	▲38	69.1	1,843	1,740	▲103	94.4	1,360	1,308	▲52	96.2
平成10年10月	沖縄県	281	207	▲74	73.7	212	128	▲84	60.4	2,904	2,673	▲231	92.0	2,249	1,911	▲338	85.0
	九州計	1,299	1,254	▲45	96.5	1,070	955	▲115	89.3	17,313	16,814	▲499	97.1	13,306	13,045	▲261	98.0
	全国計	16,771	18,176	▲1,405	108.4	15,003	15,339	▲336	102.2	233,238	235,223	▲1,985	100.9	182,388	186,146	▲3,758	102.1

統計3 二輪車盗難認知及び被害回復状況(平成30年12月末現在)

平成30年1月～12月の盗難認知件数は15,292件で前年同期比4,894件 24.2%の減少でした。
また、被害回復件数は6,173件で被害回復率は40.4%となりました。

都道府県	G防普及率 H30年12月	(年間比較)			(前年同期比較)			(前年同期比較)		
		平成28年	平成29年	平成30年	平成29年	平成30年	平成29年	平成30年	平成30年	
		盗難認知	被害回復	回復率	盗難認知	被害回復	回復率	盗難認知	被害回復	回復率
北海道	4.5	187	87	46.5	124	73	58.9	124	73	58.9
青森県	10.7	6	3	50.0	5	3	60.0	5	3	60.0
岩手県	7.5	10	8	80.0	7	7	100.0	7	7	100.0
宮城県	29.8	219	94	42.9	172	89	51.7	172	89	51.7
秋田県	5.3	0	0	0.0	0	0	0.0	0	0	0.0
山形県	7.9	13	6	46.2	9	3	33.3	9	3	33.3
福島県	6.2	85	27	31.8	52	38	73.1	52	38	73.1
東北計	13.9	333	138	41.4	245	140	57.1	245	140	57.1
東京都	21.5	1,940	730	37.6	1,731	675	39.0	1,731	675	39.0
茨城県	13.4	496	120	24.2	366	62	16.9	366	62	16.9
栃木県	7.7	108	24	22.2	135	22	16.3	135	22	16.3
群馬県	10.3	144	67	46.5	110	36	32.7	110	36	32.7
埼玉県	21.4	1,317	344	26.1	1,446	276	19.1	1,446	276	19.1
千葉県	14.4	1,516	725	47.8	1,228	498	40.6	1,228	498	40.6
神奈川県	19.3	3,008	1,490	49.5	2,728	1,315	48.2	2,728	1,315	48.2
新潟県	5.5	99	30	30.3	76	21	27.6	76	21	27.6
山梨県	27.8	387	209	54.0	266	95	35.7	266	95	35.7
長野県	9.6	69	33	47.8	43	45	104.7	43	45	104.7
関東計	17.6	9,084	3,772	41.5	8,129	3,045	37.5	8,129	3,045	37.5
静岡県	13.2	593	294	49.6	473	250	52.9	473	250	52.9
富山県	7.5	36	13	36.1	17	14	82.4	17	14	82.4
石川県	5.3	40	24	60.0	20	7	35.0	20	7	35.0
福井県	11.5	42	16	38.1	17	21	123.5	17	21	123.5
岐阜県	5.8	203	123	60.6	129	90	69.8	129	90	69.8
愛知県	18.4	1,446	422	29.2	1,228	293	23.9	1,228	293	23.9
三重県	15.4	326	137	42.0	252	127	50.4	252	127	50.4
中部計	14.1	2,686	1,029	38.3	2,136	802	37.5	2,136	802	37.5
滋賀県	29.6	293	83	28.3	167	50	29.9	167	50	29.9
京都府	30.9	993	438	44.1	702	360	51.3	702	360	51.3
大阪府	34.6	3,774	1,798	47.6	3,431	1,234	36.0	3,431	1,234	36.0
兵庫県	20.9	2,304	929	40.3	1,756	679	38.7	1,756	679	38.7
奈良県	10.7	253	91	36.0	269	103	38.3	269	103	38.3
和歌山県	18.3	131	69	52.7	136	55	40.4	136	55	40.4
近畿計	27.4	7,748	3,408	44.0	6,461	2,481	38.4	6,461	2,481	38.4
鳥取県	15.1	29	24	82.8	16	14	87.5	16	14	87.5
島根県	29.1	15	8	53.3	11	14	127.3	11	14	127.3
岡山県	36.3	353	201	56.9	269	119	44.2	269	119	44.2
広島県	58.2	314	241	76.8	293	187	63.8	293	187	63.8
山口県	28.9	71	44	62.0	73	28	38.4	73	28	38.4
中国計	44.6	782	518	66.2	662	362	54.7	662	362	54.7
徳島県	11.8	43	19	44.2	51	33	64.7	51	33	64.7
香川県	13.2	79	39	49.4	110	41	37.3	110	41	37.3
愛媛県	44.4	203	106	52.2	140	55	39.3	140	55	39.3
高知県	20.9	58	32	55.2	69	56	81.2	69	56	81.2
四国計	27.7	383	196	51.2	370	185	50.0	370	185	50.0
福岡県	12.4	1,850	1,404	75.9	1,132	744	65.7	1,132	744	65.7
佐賀県	2.1	68	50	73.5	72	37	51.4	72	37	51.4
長崎県	4.8	82	50	61.0	70	42	60.0	70	42	60.0
熊本県	19.7	164	144	87.8	129	93	72.1	129	93	72.1
大分県	11.9	113	69	61.1	44	19	43.2	44	19	43.2
宮崎県	10.8	78	47	60.3	69	46	66.7	69	46	66.7
鹿児島県	11.4	154	111	72.1	118	85	72.0	118	85	72.0
沖縄県	15.2	592	241	40.7	425	341	80.2	425	341	80.2
九州計	12.1	3,101	2,116	68.2	2,059	1,407	68.3	2,059	1,407	68.3
全国計	20.4	24,304	11,264	46.3	20,186	8,495	42.1	20,186	8,495	42.1

(注) G-防普及率
12月末G防有効累計件数 H29年4月保有台数 ※H29/4～H30/3
<H28対H29比較>
①盗難認知件数 ▲4,118 ▲16.9%

・前年同期比 ①認知件数 ▲4,894 ▲24.2%

②認知件数の増減(県の数)		③回復率の増減(県の数)	
認知増減数	3	回復率ダウン	26
認知減減数	43	回復率アップ	21
計	46	計	47

編集・発行

〒170-0005

東京都豊島区南大塚2-25-15 South 新大塚ビル7F

TEL : 03-6902-8190 FAX : 03-6902-8195

ホームページ : <http://www.jmpsa.or.jp>

一般社団法人 日本二輪車普及安全協会
